

Stand UP!!!!

NO.4 第2部

2018年9月12日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

本社折衝要求項目

1. 直ちに職場の要員不足を解消されたい。

- (1) 現場の実態に即した要員の配置を実施し、要員不足を解消されたい。
- (2) 地元の採用を増やし広域転勤を解消されたい。また教育職場を増やされたい。

2. 職場環境の改善を早急に図られたい。

- (1) 現業機関における女性用設備の新設について、各地における工事の進捗状況および今後の新設計画を明らかにされたい。
- (2) 東海・関西地区で今なお発生している疥癬について、本社としての対策を明らかにされたい。

3. 青年部員へのパワハラとも受け取れる指導・教育を今すぐやめられたい。また、事象発生時「責任追及」となっている会社姿勢を改められたい。

- (1) 当人の体調・精神状態を無視した事情聴取が今なお全国で発生している現状を踏まえ、本社としての対策がどこまで周知されたか示されたい。
- (2) 事象発生時のデータの取扱いについて、真の原因究明となるよう相互で確認されたい。

4. 出向している青年部員の労働条件を改善されたい。

- (1) 出向時の現場長との約束が守られていない事象について、責任の所在を明らかにされたい。また本社としての対応を明らかにされたい。
- (2) 出向している青年部員の安全が脅かされた際の、本社としての対応を明らかにされたい。

5. 安全が脅かされている以下の項目について、早急に改善されたい。

- (1) 冬季ブレーキ対策について職場の声に基づいた対策を実施されたい。また、鉄道総研に依頼した調査の回答を示されたい。
- (2) 業務用携帯電話について、異常発生時にも使えるよう使用範囲を拡大されたい。

6. 現行の全国ネットワークを維持されたい。また会社の考える平成30年以降の基地の在り方を明らかにされたい。

- (1) 2019年度常磐線復旧による輸送体系は今後どうなっていくのか、会社の考えを明らかにされたい。
- (2) 仙台貨物ターミナル移転に伴う将来展望を明らかにされたい。
- (3) 旧形式機関車の廃車が進行する中、小倉車両所の今後の在り方について明らかにされたい。

7. 諸制度・福利厚生について以下の通り、実施されたい。

- (1) 新幹線共用走行に対しての手当を新設されたい。
- (2) 更衣時間を労働時間とされたい。また、点呼前に準備体操を行っている職場について、点呼後に準備体操を行うよう改善されたい。
- (3) 非現業社員に対してスーツのクリーニング代を支給されたい。
- (4) モチベーション向上のために5年や10年などで報酬を新設されたい。
- (5) 帰省旅費手当について、距離に関わらず全面適用とし、対象年齢を33歳まで引き上げられたい。
- (6) 全国の老朽化した寮・社宅の更新をされたい。